



パレスカトロジーの宴

～死の向こう側の多元的世界へ～

公開シンポジウム

日時：2023年8月26日(土)10:00-16:00

場所：桜美林大学町田キャンパス

荊冠堂チャペル (JR 淵野辺駅から学園バス)

JSPS 科学研究費基盤研究 C 【22K00079】

患者を看取った諸宗教者の「死の語り」に関する研究—宗教多元主義の理論と実践—

研究代表者：桜美林大学 長谷川(間瀬) 恵美

パレスカトロジーの宴～死の向こう側の多元的世界へ～

*パレスカトロジーとは、イギリスの神学・哲学者ジョン・ヒック（John Hick：1922-2012）が提唱。
Pareschatology = the study of the next-to-last things

時間：2023年8月26日（土）10:00～16:00（9:30受付開始・事前予約制）

場所：桜美林大学町田キャンパス 荊冠堂チャペル

主催：JSPS 科学研究費基盤研究C【22K00079】

患者を看取った宗教者の「死の語り」に関する研究—宗教多元主義の理論と実践

研究代表者：長谷川(間瀬)恵美 桜美林大学

研究分担者：上村敏文 ルーテル学院大学、長田久雄 桜美林大学、坂井祐円 仁愛大学

研究協力者：浜本京子 チャプレン、サック・キャロル 音楽死生学士

総合司会：植村寿一（総合藝能演出家） 解説：梅若猶彦（能楽師）静岡県立文化芸術大学

【午前の部】（10:00～12:30）

諸宗教の視点から
「ことば」では語りえない
<死後の多元的世界>を表現します。

【前奏】 上村朋子（ピアノ）

【シンポジスト・饗宴者】

雲龍（石笛 他）シャナ
観世鏡之丞他（能楽）鏡仙会
齊川文泰（声明）観山学院大学
清水きよし（パントマイム）
桃井和馬（写真展示）恵泉女学園大学
山田由希子（パイプオルガン）

【午後の部】（13:30～16:00）

<死後の多元的世界>について
表現すること・語ることの意義について考えます。

【パネリスト】

安蘇谷正彦 國學院大学（神道の立場から）
大内典 宮城学院女子大学（音楽文化学・仏教の立場から）
石居基夫 ルーテル学院大学（キリスト教の立場から）

【後奏】：サック・キャロル（ハーブの祈り）

※お願い：昼食の用意はありませんのでご自身でご用意ください

■桜美林大学 町田キャンパス

淵野辺駅 スクールバス乗り場
JR横浜線「淵野辺」駅よりスクールバスで約8分



(交通のご案内)

近隣に駐車場が用意されています(500円/日)
学バスもしくは、神奈中バスをお使いください

学バス 行：約10分毎(午前のみ)
帰：臨時バス 16:30

神奈中バス 行：淵野辺駅北口
(小山田行 9:50 発「桜美林学園」下車)
帰：桜美林学園 16:53 発

※ 町田からのバスもあります

参加申し込み
QRコード



<https://forms.gle/4LKcBQa58TMFNsuq7>

【お問い合わせ】

上村敏文 tuemura2002@gmail.com
長谷川(間瀬)恵美 emhase@obirin.ac.jp